

## シュートボクシングチャレンジ(ワンマッチ) ルール

2022.12改訂

試合時間	2分×2R (延長2分×1R ※マスト判定で行います)
有効技	パンチ/キック/膝蹴り(頭部を除く)/前方への投げ技/タックルからのリフト(肩の上まで持ち上げる行為)/スタンド状態での関節技・絞め技
投げ技	前方への投げ技/タックルからのリフト(肩の上まで持ち上げる行為)のすべてシュートポイント1ポイントとする。
関節技	スタンド(足の裏のみが地面についた状態)でのあらゆる関節技・絞め技を有効とする。技の有効性をレフェリーが判断した場合、キャッチポイント1ポイントとする。
反則	頭突き・頭部への膝蹴り/肘を使った攻撃/関節蹴り/ローブロー/故意による場外/その他レフェリーが危険と判断した行為/反則があった場合、レフェリーの判断により減点1となる。
防具	フェイスガードなしヘッドガード/12オンスグローブ 布製ヒザあて/一般用レガース

### ●試合判定の分類について

- ① **【K O】**・・・ダウン後5カウント以内に立ち上がり、ファイティングポーズが取れない場合。  
または闘う意思がないとレフェリーに判断された場合。
- ② **【TKO】**・・・1R中に2度のダウンがあった場合。セコンドによるタオル投入。  
負傷(原因が双方の偶発性による場合)の為、試合続行不可能と判断された場合。
- ③ **【判定】**・・・ノックアウトによる勝敗が決しない場合、3名のジャッジによる採点を行い  
2名以上のジャッジが同一の選手を支持する場合に勝敗を決する。

### ●試合用具(選手・各ジムが用意するもの)

- ・ 試合用ヘッドガード・試合用レガース・グローブ・マウスピース・バンテージ・ファールカップ
- ・ トランクスもしくはスパッツ(ポケットや金具が付いているものは不可)
- ・ Tシャツもしくはラッシュガード(シャツ類は必ずトランクスにインすること)※上半身裸はOKとする
- ・ 膝当て(布製)・固定用のテーピングまたはビニールテープ(赤/青2種類用意)

※感染防止対策に基づき防具類の使いまわしは禁止とさせていただきます。  
各個人・ジムにて出場カテゴリーで必要な防具類の準備をお願いいたします。

※このカテゴリーは、2023年度に開催される【シュートボクシング/MAXFC JAPAN 名古屋  
興行】の選考試合となります。  
大変恐縮ですが各ジム・道場代表が推薦できるレベルの選手のエントリーをお願いいたします。